



2011・9・15

第150号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 全国の教訓持ち寄り交流集会の成功を

### 「実施要項」確定、受付開始

第4回九条の会全国交流集會にむけての第2回運営委員会が8月30日開かれ、これまでの論議の経過について事務局から説明し、実施要項について論議されました。

会議では、原発問題と交流集會の関係について活発な論議がおこなわれ、九条の会は「よびかけ」にもとづいて活動することを基本にしつつ、同時に、それぞれの立場を尊重して議論しあうことの重要性をあらためて確認しあいました。

また、「女性の会」についての分科会を持つ意義について論議され、女性「九条の会」の活動を交流し、県や地域に「会」の結成を広げる場とする意義が確認されました。

なお、前回の会議では、事務局から日本教育会館（東京・千代田区）のすべての会議室を予約することができなかったと説明されましたが、その後の会館側との交渉で、1室を除き全館確保できたとの報告がありました。

この日の討議をもとに、事務局で検討をおこない、別項のように「実施要綱」をま

とめ、参加受付を開始しました。

### 北陸ブロックで2回目の交流会

2回目の「9条の会北陸ブロック交流会」が8月21日、富山市で開かれ、富山、石川、福井の3県で活動する9条の会から約100人が参加しました。

交流会では午前中に、九条の会事務局員の川村俊夫氏が「大震災後の改憲の動向と九条の会の役割」について報告。続いて3県からの報告がありました。「加賀9条の会」（石川）は、通学中の中・高校生向けのビラをつくり、3か所の最寄駅で宣伝・対話に取り組んでいるが、対話がはずんで「会」のメンバーも楽しく参加していると報告しました。「おおの九条の会」（福井）は月1回の例会を続け、話題提供者のリポートをめぐって意見交換していることを報告しました。「9条平和小杉の会」（富山）は、年4回発行の機関誌に子どもや若者のメッセージをのせ、広い世代との交流につとめていることを報告しました。

午後は3つの分散会に分かれて交流しました。

## 全国交流集会実施要項

一、日時 2011年11月19日(土) 午前  
10時30分～午後4時30分

二、会場 日本教育会館(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

三、主催 「九条の会」全国交流集会運営委員会

四、主な時間の流れ(予定)

9:45 受付開始

10:30 全体会(ホール)

開会あいさつ／よびかけ人の発言／地域・分野の「会」からの報告(大震災、原発震災の被災地から、住民過半数署名の経験、宗教者のネットワークの経験など)

12:30 昼食・休憩

13:30 特別分散会(ホールにて開催)、分散会・分科会(会議室を使用)

16:00 特別分散会・分散会・分科会終了

16:15 全体会(ホール)

①北海道と九州ブロックの参加者は、12:30～の昼食時に交流できる場を設定します。

②分科会は「女性の会」を設けます。

＜開催趣旨＞ 分科会「女性の会」では、各地域の分野別「九条の会」としての女性「九条の会」の活動の交流を行います。女性「九条の会」がまだ結成されていない地域、これから結成しようとしている地域の方々も、ふるってご参加ください。

③ホールで開催する特別分散会は、「各地の経験をじっくり聞く会」として、震災被災地、基地問題、原発事故被災についてなど8名程度の発言者の話・若干の質疑。

④ホール以外の分散会と分科会での発言は

あらかじめ準備して、5分以内に(厳守・ただし発言希望数によって変動あり)

⑤発言は、下記の2点をメインテーマに、それぞれの会の取り組みを踏まえた具体的な発言に。

イ.今日の情勢の下での九条の会の意義や活動の方向性について。

ロ.九条の会の活動を地域、次世代にいか

に広げていくか。

⑥16:15～の全体会は、各分散会報告は行わず、まとめの報告のみ。

五、参加申し込み

①参加者は、いずれかの「会」に所属して

いて、所属する「会」で相談のうえ、参加すること。  
②参加希望者は、事務局が準備した所定の参加申込書(1人1枚)および別にアンケートを提出(郵送・ファクス・メール)し、参加証の交付を受ける。

③集会の参加者全員に配布を希望する資料は、A4判1枚(両面印刷可)、またはA3判1枚を必ず2つ折りしたもの(両面印刷可)を1000部印刷して11月12日までに事務局に届ける(必着)。規格に合わない場合は配布できない場合がありますのでご注意ください。

④運営経費として、参加費1000円(学生は300円)を当日受付で。

六、その他

物品販売、展示は、「会」作成のものに限り、希望者はあらかじめ事務局に届け出て当日持参を。販売は、交流集会参加者自らが行う。

※不明の点は事務局に問合せしてください。